




平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【福岡県・北九州市】

1 実践テーマ	【 I・III・V 】
2 実施対象者	北九州市立田原中学校 全学年（1年165名・2年179名・3年192名）
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (保健体育：オリンピック・パラリンピックの歴史)</p> <p>② 行事名 (文化総合発表会 1年：階段アート)</p> <p>③ その他 (オリンピック・パラリンピック講演会)</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本校卒業生である、旭化成柔道部所属高上智史選手の体験談や努力から得られる喜び、柔道に関するルールや技を知ることによって、スポーツ全般やオリンピックへの関心を高め、スポーツを楽しむ心を育てる。 ・ 車椅子バスケットの試合を観戦し、強い意志でプレーする選手の姿から、車椅子を使って生活する苦労や工夫を知り、障害をもった方たちと共生する社会について考える。
5 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7月 オリンピック・パラリンピックに関するアンケート実施（筑波大学オリンピック教育プラットフォーム 1・2年対象） ・ 10月下旬 1年生 階段アート制作 (文化総合発表会展示発表) テーマ「オリンピック ・パラリンピック」 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11月6日 総合的な学習の時間・保健体育（各学年・学級） 資料①「オリンピック・パラリンピックの歴史を学習しよう」 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会HP参照 資料②「オリンピック・パラリンピックの見どころ」 NHK2016 リオデジャネイロ オリンピックダイジェスト動画 パラリンピックPV動画など 資料③「高上智史選手の紹介」 ウィキペディア抜粋・柔道チャンネル動画 ・ 11月7日 2年生6校時（道徳） 障害を乗り越えて 「車椅子バスケット観戦にむけて」

	<ul style="list-style-type: none"> 11月9日 5・6校時 全校生徒（体育館） オリンピック・パラリンピック教育 高上 智史選手 講演会 題目「オリンピックをめざして ～夢を持ち続けること、あきらめない気持ち～」 事後アンケートの実施（1・2年） 11月16日 2年生（総合体育館） 国際車いすバスケット大会観戦 事後アンケート・感想文の記入 	
6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> オリンピック・パラリンピックへの理解や関心を深め、スポーツの楽しさや努力することの大切さを学ぶことができた。自分の得意な競技だけでなく、日頃の健康や体力の増進を振り返る機会となった。 国技としての柔道について知識を深めるとともに、身近な選手の活躍を通して、試合の勝敗だけでなく、それまでの努力の積み重ねや他の人とのかわりなど、様々な視点からスポーツを楽しむことを学ぶことができた。 車椅子バスケット選手に尊敬の念を持ち、心情の強さを感じながら、人の生き方について考え、自分の目標へとつなげることができた。 	
7実践において工夫した点（事業の特色）	<ul style="list-style-type: none"> オリンピック・パラリンピック教育講演会については、本校卒業生であり、林校長の教え子でもある高上選手に講演を依頼した。年齢も27歳と中学生に近く、生徒も親しみをもって臨めると感じた。高上選手は、リオデジャネイロオリンピックでは惜しくも出場を逃したものの、補欠選手として同行していた。講演に関して、高上選手の柔道選手としての生い立ちや思い出、柔道を通じて成長した点など、またオリンピックの雰囲気や過酷さ、出場の喜びなど動画などを交えて話していただくことを事前に打ち合わせした。 	
8主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> 講師謝礼金等の申請から振込までに時間がかかり、謝礼金が支払われるまでの流れをスムーズにしてほしい。 北九州市とオリンピックとの関わりについて、各競技や選手団の誘致、応援体制など市の方向性と合わせた取り組みができるとうい。 前年度より継続の学校については早めに希望を取り、4月当初、年間計画立案の際にカリキュラムの中に取り入れられるようにしてほしい。 	
9来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> 来年度も、同様に取り組みを実施していく。内容・講師等は未定。 	